【資料２－１】

北海道胆振地域公共交通活性化協議会
令和７年度事業計画（案）

○　調査事業の実施

１　概要・目的

胆振地域公共交通計画において、利用促進に取り組みつつ、持続可能な移動手段の確保に向けた検討を行うとしている路線を中心に、利用者ニーズに応える公共交通サービスを提供すべく、利用者の要望・意見を把握するためのアンケート調査等を実施する。

２　事業内容

（１）主にあつまバスの苫小牧線①～③を対象とした乗り込み調査
（２）教育機関への調査表を配布し、学生ニーズを調査

３　事業の財源

道費：961,800 円

○　自衛官向け運転体験会・個別就職相談会の開催

１　概要・目的

深刻化する運転手不足を解消すべく、自衛隊札幌地方協力本部をはじめとした関係機関間と連携し、退職予定自衛官に対して、運転技術を活かしたバス・タクシー運転手を再就職先の選択肢の一つに加えてもらうための運転体験会・個別就職説明会を開催する。

２　日時・会場

令和７年11 月頃　13 時～17 時頃を想定
自衛隊幌別駐屯地内

３　事業内容

（１）バス運転体験会
（２）バス会社・タクシー会社による個別就職相談

※このほか、北海道運輸局札幌運輸支局、北海道運輸局室蘭運輸支局、自衛隊札幌地方協力本部の共催により、令和７年５月 27 日に自衛隊東千歳駐屯地内で実施された同様の運転体験会について、さっぽろ連携中枢都市圏地域公共交通活性化協議会（石狩管内の協議会）とともに当日のブース運営等の支援協力を実施。

○　本協議会の運営

上記事業執行や報告、地域公共交通計画の進捗管理等に向けて、総会（年４回程度）、分科会、幹事会を開催
（財源）会議運営費：道費 130,050 円、事務費：令和６年度からの繰越金の一部 40,000 円

【参考】令和７年度の主な施策及び事業の取組予定

別添「参考」のとおり。